

2003.10.12 司祭のてがみ No. 14

行橋カトリック教会・豊津巡回教会 主任司祭：ミカエル山元眞

長椅子のこと

今年の被昇天祭に長椅子のプレゼントをいただきました。二ヶ月が経ちました。その経緯については、「司祭のてがみ」No.13でご説明いたしました。皆さんに読んでいただいたと思いますが、10月のロザリオの月にあたり、マリア様からのプレゼントを今一度思い出し、感謝の気持ちを新たにしたいと思います。

この長椅子は、「行橋教会に在籍していた東京在住の信者ボランティアグループ」の皆さんからいただいたものです。どなたか、そのお名前などは一切、わかりませんが、この方々のこころ、想いを大切にしたいと思います。以下のような送り状をいただきました。聖堂入り口に掲示しています。

行橋カトリック教会

主任神父様

信者御一同様

遅くなりましたが

聖堂 子供用長椅子 4脚

大人用長椅子 20脚

祈りと共に贈ります。

平成15年8月

行橋教会に在籍していた

東京在住の信者ボランティアグループ一同

この後、侍者用の長椅子もいただきました。

この長椅子には大人が7人座れます。もちろん、すべてが、そういうわけにはいきませんが、できるだけ、詰めて座ってくださるように、お願いいたします。主日のメインのミサ（たとえば9時）は最近では、参加者の皆さんが聖堂いっぱいになります。たいへん喜ばしいことです。前から詰めて座ってくださっていますが、後ろの方はだんだん混雑してまいります。できるだけ、皆さんが、この長椅子にかけてお祈りしていただけるよう、ご協力をお願いいたします。

この長椅子のデザイナーの方のお話を伺いました。このようなイスは中央から詰めて座るのが常識だそうです。あとから来られた方、初めてこの聖堂を訪れた方が気持ちよくお祈りできますように。

50周年のこと

行橋小教区は2005年に創立50周年を迎えます。教会委員会でも準備が始まりました。この記念すべき年に何をしたらいいのか、この記念すべき年に向けて何を準備したらいいのかを考えています。信徒の皆さんもいっしょに考えていきたいと思っています。

わたしの望みは… できるだけ、多くの皆さんとお祝いすること。この教会を通して神さまからたくさんのお恵みをいただいていることを感謝したいと思います。そのために、信仰とは何か、教会とは何か…ということをご一緒にもっと考えてみたいと思います。そして、いろんな理由で教会から離れている方（教会がそのような方から離れているのかもしれない!）もいっしょに集えたらうれしいです。